

週刊市議会報告

日本共産党

2006年9月25日 No970

<発行>

日本共産党浦安市議団

市役所内控入室

(議会棟1階) (350)1243



力を合わせて
住みよい浦安市へ



市議会議員
元木美奈子

(355)8526

入船4 37 14

minamotonton

@jcom.home.ne.jp



市議会議員
森野 卓郎

(350)4513

堀江4 8 1 230

morino@lake.dti.ne.jp



市議会議員
井原めぐみ

(353)4730

東野2-8-13

i_megumi

@d8.dion.ne.jp

「公社入札 不当介入」

「地元業者育成」「当然の職務権限」との言い分は通らない

これでどこが「予算執行が適正かどうかの指導」なのですか



議会答弁で明らかになった 入札資料持ち出し関連の事実経過

<3月16日の午後6時前後の状況>

【1】中村理事の指示で契約管財課職員が当該入札関連資料一式を文化会館に取りに行く

【2】公社の文化会館担当職員が参加者名簿、設計書の計8枚のコピーを契約管財課職員に渡す

【3】資料受け渡しの報告を受けた公社の成田常務理事は公社職員に資料返却を市に求めるよう指示し、公社職員が電話で契約管財課職員に返却を求める

【4】「理事がこれから直接文化会館に返却に行く」との電話連絡が契約管財課職員から公社職員にあった(「文化会館での行事に参加するついでに返却」中村理事答弁)

【5】中村理事が到着後、事務室にて8枚のコピー返却を受け、シュレッダーで消却処理をした

<市と成田常務理事の対応経過>

【5月11日】成田常務理事、中村理事が経営企画部長、契約管財課長同席のもとで「持ち出しの理由」などについて話し合う

【5月12日】成田常務理事が松崎市長に口頭で調査を求め、市長は調査を約束

総務部が調査を開始。契約管財課職員と公社所属の文化会館職員に事情聴取

【5月16日】総務部による公社所属の文化会館係長に事情聴取

【5月18日】総務部による中村理事に事情聴取。公社入札も調査

【5月29日】松崎市長が市長室にて口頭で「誤解を招く行為ではあるが不正とはみなせず嚴重注意した」と成田常務理事に告げる

【5月30日】成田常務理事は「市長への手紙」で8項目の質問を提出

【6月30日】成田常務理事は公益通報者保護法による通報を行う

松崎市長は答弁に先立ち、内部告発について市民の皆さんにお知らせした市議会報告について「憶測をもとに確認や検証もせず広報活動した。共産党にわれわいの気持ちを持つ」と不当な攻撃を行いました。日本共産党市議団は、内部告発に基づき、関係各課や関係団体などからの聞き取り調査と資料調査を行った上で議会報告を作成し、質問を行っており、市長発言に強く抗議するものです。

地元業者いいなりに 〇L社に自粛を要請

入札執行前の資料一式をなぜ市の理事が取り寄せる必要があったのかという点が一番の疑問点です。「100%出資での公社設立者である市が関与するのは当然。公社の事務や予算執行が適正に行われているかどうか、指導するのは権限の範囲」というのが市長。しかしその後の日本共産

党の追及で、「地元業者の要求に従ってオリエンタルランド(〇L)社の子会社を市の指名から排除することになり、公社の指名に〇L関連の舞浜ビルメンテナンスが入っているかどうか確認したかった」ということが明らかに。松崎市長は「〇L関連企業について造園業界(浦安市緑化協会)等いくつかの団体・業界から「経営規模でとてもかなわない。指名を外してほしい」との要望を受け、私から(〇L社)の会長に、会社側の方で善処をお願いできないかとお話をした。後日「会社とする」と関連企業に業績を上げるようにあおっている一方で、仕事を取るなどということはないので、逆に浦安市さんの方で指名をしないようにしていただいたが、それで結構」との回答の癒着関係を平然と答弁。

不自然な入札結果

「地元零細業者育成」といいながら、事前に資料を見たことが何らかの影響を及ぼしたのではとの疑念がわく結果となっています。

こんなに違う従来の落札率

平成16、17年度の2社の実績の一部

千葉ビルメンテ	舞浜ビルメンテ
本社 市原市	本社 浦安市
資本金 4千万円	資本金 5千万円
市庁舎総合管理	堀江公民館総合維持管理
98.20%	74.33%
市民活動センター等清掃	市立保育園清掃
99.41%	その1 65.02%
ボイラー運転管理	市立保育園清掃
99.50%	その2 64.82%

問題の公社の入札では、いつもは高落札率の千葉ビルメンテナンスが74.2%で1回目で落札、一方舞浜ビルメンテナンスは、指名参加11社中最高額で千葉ビルメンテナンズの2倍の金額を入れるという不自然な動きです。しかも落札業者は零細企業ではなく、本日も市外です。

指名業者選定をめぐる裏舞台が見えたという感じです。指名業者を決定できる市長と理事が特定業者団体からの要請で動く、「市長選挙がらみでは」という言葉は市長にこそお返ししたい。



日本共産党の新人
みせ 麻里